

令和4年度地域と市長のまちづくり懇談会 二川校区

開催年度回次	令和4年度第23回	開催月日	1月22日	開催校区	二川校区	開催場所	二川校区市民館
議題				市の回答			
<p>1. 豊橋三弥地区工業団地への通勤車両増加に伴う交通渋滞回避について</p> <p>二川校区にある1号線や旧東海道、二川バイパスなどの道路は通勤時間帯の渋滞が激しく、豊橋三弥地区工業団地への通勤車両増加などにより、周辺の渋滞がさらに悪化すると予想されます。</p> <p>交通量増加に伴う渋滞対策はどのように考えていますでしょうか。</p>				<p>道路建設課</p> <p>二川校区周辺の主要幹線道路では、交通集中による渋滞が慢性的に発生しているという課題を本市としても認識しており、これまでも愛知県とともに対応を行ってまいりました。</p> <p>昨年度には、即効性のある短期的な対策として、愛知県が主要地方道豊橋湖西線の自転車通行空間の整備に併せて、火打坂・岩屋下交差点の右折レーンの延伸を、現況の道路用地内で行いました。このような、用地買収を必要としない整備手法は、即効性のある対策ですが、道路用地に余裕のある道路でのみ行えるものであることから、他の対策の立案に苦慮しているところです。</p> <p>中期的な渋滞対策としては、右・左折レーンの増設等による交差点改良が挙げられます。今後、整備により渋滞緩和の効果が見込まれる交差点の実現可能性について国や県と一緒に検討を進めていきたいと考えています。</p> <p>また、現在国道1号に集中している交通の緩和を図るため、国道23号豊橋東バイパスの4車線化を引き続き国へ要望してだけでなく、本市で整備を進めている都市計画道路山田三弥線についても事業を推進してまいります。</p> <p>長期的には、国へ浜松湖西豊橋道路の早期実現に向けた要望を行っております。更に、渋滞解消につながる接続道路の検討も併せて行ってまいりたいと考えています。</p> <p>地域の渋滞対策については、本市や愛知県だけでなく、隣接する湖西市や静岡県と連携し、短期・中期・長期で取り組むことが重要と考えておりますので、情報共有を共に図り、三弥工業団地の企業立地の進展による交通量の変化についても注視しながら、対策を進めてまいりたいと考えております。</p>			

開催年度回次	令和4年度第23回	開催月日	1月22日	開催校区	二川校区	開催場所	二川校区市民館
議題				市の回答			
<h2>2. 自治会活動の将来について</h2> <p>現状の自治会役員は、定年退職者の方々が多く活躍されていますが、これからは退職年齢が上がり、働きながら自治会役員を務めることが当たり前になります。また、役員の年齢層の若返りのためには、仕事を持った方に引き受けてもらわねばなりません。今のうちに自治会活動の見直しを行わないと、将来自治会自体が消滅してしまうおそれがあります。</p> <p>よって、以下のことを検討してほしいです。</p> <p>①自治会業務は適正か。(防犯灯管理、消火器管理など) ②各種会議開催日は適正か。(平日開催では出席が難しい人もいる) ③市役所提出書類の簡素化ができないか。(メール送信など)</p>				<p>市民協働推進課</p> <p>①まちづくりにおきまして自治会が担っている役割は、地域のつながりづくりや、防犯・防災、環境美化など「共助」の中心的役割のほか、「公助」の主体である行政、市政への参画などがございます。</p> <p>「防犯灯」や「消火器」の設置や維持管理は、地域の安全につながる「共助」の活動でございます。</p> <p>実際にその地域にお住いの方々が「どこに必要か」を考え、設置・管理していただくことが地域の安全につながってまいります。</p> <p>一方で、行政はその実現に必要な支援は何かを考え、例えば補助金による支援などにより、一緒に住みよいまちづくりを進めているものと考えております。</p> <p>②後者の「公助」の主体である行政、市政への参加につきましては、市政に市民の意見を反映させることを目的として、校区自治会長の皆様に市の附属機関・懇談会等へ委員としてご参加いただいております。</p> <p>これらの会議は平日日中に開催させていただくことが多く、平日お勤めされている方につきましては、お仕事の都合をつけていただくなどご負担をおかけしております。ご都合がつかない場合は、副会長など代理の方にご出席いただいている会議もございます。</p> <p>今回、議題で挙げられましたとおり、今後、お仕事をされている方が自治会長を務められることも多くなっていく可能性はございます。</p> <p>お仕事との両立のためにも、開催のご案内を早めにお伝えすることが必要であり、会議案内を早めに出していくことを庁内共有してまいります。</p> <p>一方で、校区自治会の会合やイベントなどの地域行事は夜間や休日</p>			

に開催されることが多いと認識しております。市役所の各種会議を夜間や休日に開催した場合、地域行事と重なる可能性も出てまいります。また、各種会議には自治会長以外の委員も参加されておりますので、多様な方からご意見をいただくためにはどのような形での開催が良いのか、開催曜日や時間だけでなく手法も含め、例えば ZOOM を活用することで移動時間をなくし拘束時間を短くするなど、各種会議ごと検討する必要があると考えております。

③市役所へ提出をお願いしています書類でございますが、令和 4 年 10 月の第 5 回理事会以降の依頼事項につきましては、メールで提出いただけるよう提出書類をデータ化し、自治連合会のホームページに掲載しております。

開催年度回次	令和4年度第23回	開催月日	1月22日	開催校区	二川校区	開催場所	二川校区市民館
議題				市の回答			
<p>3. 二十歳の集い等について</p> <p>令和5年度より、二十歳の集いを豊橋市主催で開催できないでしょうか。</p> <p>また、敬老会については、事務負担を軽減するという観点から、対象者の氏名、連絡先を市から提供してもらえないでしょうか。</p>				<p>生涯学習課</p> <p>「二十歳の集い」の開催につきましては、市と豊橋市校区社会教育委員会連絡協議会との間で協議を行い、従来からの本市成人式の形を維持し、校区ごとに開催、市と共催にて準備を進めることについて決定しました。今年度も校区ごとに特色ある取組みが行われ、二十歳を迎えた多くの若者に参加いただいております。</p> <p>しかしながら一方で、校区ごとの開催にあたりましては、地域の皆様のボランティア精神に支えられているところも多く、参加者調査や記念品の準備、会場設営など、校区で抱える負担は市としても課題と認識しております。そうしたなか、今年度からは参加者調査にかかる負担軽減を目的に、市側にて一括して全校区の参加者を電子申請で受付する方式へと見直し、校区の負担軽減に努めてまいりました。</p> <p>市主催で開催していくことにつきましては、全国的にも広く見受けられ、例えば豊橋市総合体育館を会場に集約して開催するなど、見直しについて検討していくことは可能と思われませんが、開催の在り方につきましては市と豊橋市校区社会教育委員会連絡協議会との間で考えを整理し、参加者からの声も含め、丁寧に進めていく必要があると考えています。</p> <p>今回のご提案は貴重なご意見として受け止め、今後、豊橋市校区社会教育委員会連絡協議会と協議を行いながら、より良い開催の在り方について検討してまいります。</p> <p>長寿介護課</p> <p>大変申し訳ございませんが、個人情報保護の観点から、当該目的での情報提供は出来かねます。</p>			